

向丘中学校区だより



2018年(平成30年)12月20日(木)第2号

発行: 向丘中学校区小中一貫教育推進協議会

向丘中学校区小中一貫教育の様子をお知らせします。

小中が一つになって…

1. 授業づくり

11月15日(木)に、水呑小学校で小中学校区合同研修がありました。高島小学校、向丘中学校からも研修会に参加し、横浜国立大学の石田淳一教授から「主体的な学びを行うために必要な資質・能力をどう育成すべきか」について指導・助言を受け、研修を深めました。



今後も、向丘中学校区として、児童・生徒に育成したい資質・能力を明確にし、その育成に向け、9年間を見通した授業づくりを進めていきます。

2. 児童理解



例えば、「もうちょっと待って」という曖昧な指示ではなく「1分間待ってください」と言った具体的な指示にすることにより、児童や生徒の混乱が減ることを学びました。

10月31日(水)に、小中合同で児童理解に関する研修会がありました。相談支援事業所ひまわり・相談支援専門員の中西和美先生から、特別支援が必要な児童にどのように支援していくかを事例をもとに学び



小中ともに日々の声掛けや指導へ生かしていきたいと思ひます。

小中合同の校区清掃ボランティア

10月20日(土)に、小中合同で清掃活動を行いました。

今年は例年に比べ参加者が大変多く、「自分達の住んでいる町をきれいにしよう」「自分のできる地域貢献をしよう」というねらいのもと、地域の清掃ボランティアに懸命に取り組みました。

水呑小学校区の生徒・児童は、「きりん公園」で、ゴミ拾いをしました。また、高島小学校区の生徒・児童は、「あんず広場」とその周辺の海岸を丁寧に掃除しました。約30分間の活動で、どちらの公園もとてもきれいになりました。

小中合同の取組として継続し、さらに地域貢献していきたいと思ひます。



水呑小と向丘中で「きりん公園」掃除の様子

朝早くから起きて、少しねむかったけど、友達と一緒にゴミ拾いをがんばりました。塀の裏に、ゴミが多く捨ててありました。きれいになって気持ちよかったです。【児童の感想より】



高島小と向丘中で「あんず公園」掃除の様子